

柏葉 Diary



倉敷市立連島中学校

学校だより

NO.19

令和4年10月11日

10月5～7日 3年生修学旅行

新型コロナウイルス感染症拡大によって、延期されていた3年生の修学旅行が、実施されました。

初日は、まず知覧特攻平和会館で戦争の悲惨さと平和や人命の尊さを学びました。フェリーに乗って渡った桜島では、大自然の力を感じました。2日目は、鹿児島市内の判別自主研修を行いました。照国神社をスタート&ゴール地点として、維新ふるさと館や城山展望台、いおワールドかごしま水族館などを巡りました。午後から出水市に移動して、民泊先に入りました。3日目に、田んぼや畑などで農林業体験をしたのち、帰路につきました。スローガン「過去を知り 伝える戦争 創る未来 ~仲間と共に Let's 鹿Go!島~」を達成できた思い出いっぱいの修学旅行になりました。準備から活躍してくれた実行委員、マナーを守り仲間と協力して旅行できた3年生の皆さん、ありがとうございました。



<昭和よもやま話>

特攻で亡くなった隊員は、1036人。うち26人は、岡山県出身でした。

<平成のお薦め本（映画）>

特攻隊といえば、2005年に出版、2013年に映画が公開された百田尚樹著『永遠の0』が、平成時代に話題になりました。あらすじは・・・

主人公・佐伯健太郎は司法浪人で、あるとき出版社に勤める姉から電話がかかり、自分達の実の祖父にあたる宮部久蔵のことを調べるところから始まります。この実の祖父である宮部久蔵は特攻隊員に志願して亡くなっており、名ファイターであり、熟練パイロットでありながら、当時としては考えられない人で誰よりも自分の命と家族を大切ににする人で、周りからいろんな目で見られていた人です。そんな人が「なぜ特攻隊に志願したのか」というのがこの孫二人の疑問であり、それを解き明かしていく・・・という話です。

あなたが、もし宮部久蔵ならば、どう生きてでしょうか？ぜひ、本を読んだり、映画を見たりしてみてください。漫画やドラマにもなっています。